

摂津市議会

議会運営委員会記録

平成24年12月18日

摂津市議会

議 会 運 営 委 員 会 記 録

1. 会議日時

平成24年12月18日(火) 午前10時34分 開会
午前10時56分 閉会

1. 場所

第一委員会室

1. 出席委員

委員長 森西 正	副委員長 村上英明	委員 大澤千恵子
委員 上村高義	委員 山崎雅数	委員 嶋野浩一朗
委員 原田 平		
議長 木村勝彦	副議長 南野直司	

1. 欠席委員

なし

1. 説明のため出席した者

なし

1. 出席した議会事務局職員

事務局長 寺本敏彦	同局局次長 藤井智哉	同局総括参与 野杵雄三
同局総括主査 湯原正治	同局書記 寺前和恵	同局書記 田村信也

1. 案件

- ・ 一般質問の質問者ごとの割当時間について
- ・ 摂津市議会政務調査費の交付に関する条例等の一部改正について
- ・ 上程の決まった意見書等の議事日程、扱いについて

(午前10時34分 開会)

○森西正委員長 ただいまから議会運営委員会を開会します。

本日の委員会記録署名委員は上村委員を指名します。

一般質問の質問者ごとの割り当て時間について既に高志会、自民党、市民ネットワーク、新生クラブ及び民主党については割り当て時間は確定しておりますので、そのほかの会派の発表をお願いします。一覧表の順で公明党からお願いします。

村上委員。

○村上英明委員 私が25分、藤浦議員が25分です。

○森西正委員長 日本共産党、山崎委員。

○山崎雅数委員 私が25分、弘議員15分、山本議員10分です。

○森西正委員長 事務局から確認をお願いします。

湯原総括主査。

○湯原事務局総括主査 それでは、平成24年第4回定例会における一般質問の割り当て時間について確認させていただきます。高志会、嶋野議員30分。公明党、村上議員25分、藤浦議員25分。自民党、野原議員20分。市民ネットワーク、森西議員20分。新生クラブ、上村議員20分。日本共産党、山崎議員25分、弘議員15分、山本議員10分、民主党、三好議員30分でございます。

○森西正委員長 次に、摂津市議会政務調査費の交付に関する条例等の一部改正について協議を行います。

本件につきましては前回の本委員会で説明があり、各会派へ持ち帰りとなっておりますので、各会派からのご意見を賜りたいと思います。ご意見はございますか。

山崎委員。

○山崎雅数委員 前回は意見を言わせてもらいましたように、政務活動費を充てることができる経費の範囲について要請・陳情活動費を入れて枠を広げる必要はないのではないかと考えております。

○森西正委員長 高志会、嶋野委員。

○嶋野浩一朗委員 政務活動費を充てることができる経費の範囲について要請・陳情活動費を含めている全国市議会議長会から示された条例案に基づいて行っていただければと思います。

○森西正委員長 自民党、大澤委員。

○大澤千恵子委員 政務活動費を充てることができる経費の範囲については、全国市議会議長会から示された条例案そのまま結構です。

○森西正委員長 民主党、原田委員。

○原田平委員 全国市議会議長会から示された条例案に基づいて行っていただければ結構です。

○森西正委員長 公明党、村上委員。

○村上英明委員 政務活動費を充てることができる経費の範囲については、全国市議会議長会から示された条例案そのまま結構です。

○森西正委員長 市民ネットワークも政務活動費を充てることができる経費の範囲については、全国市議会議長会から示された条例案のままで結構なんですけど、日本共産党に関しては政務活動費を充てることができる経費の範囲について以前のままで良いというご意見です。できれば全ての会派がまとまって進みたいと思うんですけども、日本共産党は現行の枠の中でというご意見をおっしゃっています。

他の皆さんは全国市議会議長会から示された条例案でということですけども、日本共産党は皆さんの意見を聞いた中でいかがですか。

山崎委員。

○山崎雅数委員 国会でも日本共産党は批判をさせていただいてるんですけども、政務調査費の使い方がおかしいという指摘を受けて、反対に開き直って、これにも使える、あれにも使えるということにするのは本末転倒だと。現状として摂津市議会の各会派は使っていないわけですから、これを広げる条例をつくっていくということになれば、あっちこっちに使いたいのかというような言われ方をせんとも限らんとするんです。そういう意味では、摂津市議会は使い道としてはしっかり管理をしていって、あれにもこれにも使えるということにはしませんという態度を示すことも必要なんではないかと思うんです。条例改正する段において枠を広げませんでしたということが、あれにもこれにも政務調査費を使うということではありませんという態度表明にもつながると思うんですけども、いかがでしょうか。

○森西正委員長 嶋野委員。

○嶋野浩一朗委員 山崎委員が会派を代表してご意見をおっしゃられましたけれども、今問題になってるのは新たな経費区分として要請・陳情活動費に政務活動費を充てていくのかどうかというところになってくるんだろうと思うんです。具体的に想定される活動が政務活動費にふさわしいのかどうかということをお場で議論して、ふさわしくないという判断ができれば、これを外していくということになるんでしょうし、ふさわしいという話になっていくと、含めていくことになるんでしょうし、もう少し具体的なところをお話ししていったほうが建設的でないのかと思うんですけども、いかがでしょうか。

○森西正委員長 今、嶋野委員からそう

いう話がありましたけれども、ほかの委員はいかがですか。日本共産党と高志会から意見がありましたけれども、それを聞いた上で皆さん、いかがですか。

自民党、大澤委員。

○大澤千恵子委員 もともと政務調査費についてはグレーゾーンの部分がたくさんあったと思うんです。先ほど嶋野委員がおっしゃったように、今回、新たな経費区分を加えるのであれば、もう一度これはいいとか、悪いとか、その都度やっていくしかないと思いますけど、全国市議会議長会から条例案が示されたわけですから、その中で考えていけばいいと思います。あえてこれを摂津市議会は狭めるという形になると、皆さんの認識もあるでしょうし、全国市議会議長会から示された案に基づいていくほうがいいと思います。

○森西正委員長 木村議長。

○木村勝彦議長 摂津市の財政状況が厳しい中、平成24年度の摂津市議会の政務調査費については、凍結して東北地方への義援金や防災面での活用という方向で申し入れをする議論がされてきました。一部会派を除いては、政務調査費については凍結することを確認したと思うんですけど、新たな経費区分を加えて枠を広げてやっていくというのはその辺と相互矛盾が起こってきます。だから、そういう枠を広げた条例をつくっていくのであれば、それも含めて凍結していくという方向性を目指していくべきではないかと思います。今やってることと、これからやろうとしていることについての相互矛盾が起こってはいけませんので、その整理は委員長にしてもらいたいと思います。

○森西正委員長 暫時休憩します。

(午前10時44分 休憩)

(午前10時54分 再開)

○森西正委員長 それでは、再開いたします。

(午前10時56分 閉会)

各会派からさまざまな意見等がございましたけども、再度会派へ持ち帰っていただいて、ご協議をお願いしたいと思います。また、今後必要に応じて委員会を開催をさせていただきたいと思いますので、そのときにはよろしくお願ひしたいと思います。

委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

それでは、次に上程の決まった意見書の議事日程、扱いについて協議を行います。事務局から説明をお願いします。

議会運営委員長 森 西 正

湯原総括主査。

○湯原事務局総括主査 それでは、上程の決まった意見書にかかわりまして、12月21日の議事日程についてご説明を申し上げます。

議会運営委員 上 村 高 義

21日は日程1、一般質問に続きまして、日程2が議案第54号など12件の付託案件に関する委員長報告、採決となります。この12件を採決グループごとにまとめ、備考欄に採決の方法を記入いたします。先ほどの協議会での態度表明をもとに整理しますと、この12件は一括簡易採決となります。

次に、日程3が本日上程が決まりました意見書でございます。一括上程の上、即決でございます。採決グループごとに言いますと、議会議案第12号及び議会議案第13号は一括簡易採決と備考欄に記載いたします。なお、この議事日程と議会議案につきましては12月21日の本会議開会までに議場配付させていただきます。

○森西正委員長 ただいまの事務局の説明のとおりです。異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○森西正委員長 異議ないようですので、そのように決定いたします。

これをもって、本委員会を閉会します。